

平成30年度 当初予算案

(教育庁関係)

■ 予算の規模

会計区分	30年度 当初(案)	29年度 当初	増 減	伸び率
一般会計	846 億円	852 億円	△6億円	△0.7%

■ 主要事業

内は教育に関する大綱における方針

予 算 額
[29年度当初予算]
(単位：千円)

◇ 進学・就職の地元志向にインセンティブ

高校生の大学・企業訪問事業

(教育庁高校教育課)

3,676

方針 1

高校生が県内大学および企業の魅力を経験する機会を設け、就学やその後の就業につなげます。

[3,917]

事業内容 高校生企業訪問推進事業（1,664千円）

県内20回の企業訪問を実施

対 象 者 普通科17校の高校1年生

福井プレカレッジ事業（2,012千円）

県内大学と連携して実施する課題研究を支援

対 象 者 普通科の高校2年生

◇ 「ふるさと」を思うグローバル人材教育

ふるさと教育推進事業

(教育庁高校教育課、義務教育課)

3,009

方針 1

中学校・高校において、福井の先人の生き方等を学ぶ「ふるさと教育」を進めることにより、県民としての誇りを持ち、本県の魅力を発信できる人材を育成します。

[2,991]

事業内容 「ふるさと福井の先人100人」の教材を活用した学習を推進

④ 児童・生徒の体験活動の推進

(教育庁義務教育課、高校教育課)

26,754

方針 1

児童・生徒が地域の人々とともに、みずから企画・提案した体験学習やボランティア活動を行うことにより、ふるさと福井に誇りや愛着を持つ人材育成につなげます。

[15,254]

事業内容 小中学生による地域の課題解決に向けた取組みの支援を全校に拡大

事業期間 28～32年度

高校生によるボランティア活動を支援

「夢や希望を育て未来を築く教室」開催事業

(教育庁教育政策課、高校教育課)

4,337

方針 1

本県にゆかりがある企業経営者等を「福井ふるさと教員」として任命し、第一線での活躍の経験をもとにした授業を実施します。

[4,749]

事業内容 「福井ふるさと教員」による授業

大学研究者とのディスカッションやフィールドワーク等の実施

㊦ 英語力向上事業 (教育庁義務教育課、高校教育課) 132,102

方針 4

小学校5、6年生の英語教科化等に対応するため、教材開発や教員研修を行うとともに、外部検定試験の受験料を支援し、生徒の英語力や英語学習に対する意欲向上を図ります。

- 事業内容 ㊦ 日本語と英語の違いに関する指導書を作成
㊦ 新たに中学3年生に対して民間会社を活用した Speaking Test を試行
小学校の英語教科化に向けた評価テストや県独自教材の作成
高校生語学研修への支援

㊦ 「白川文字学」普及・研究促進事業 (教育庁生涯学習・文化財課) 11,286

方針 2

方針 9

白川文字学による本県独自の漢字教育についての研究を深め、優れた指導方法を学校教育などで実践し、県内外に普及します。

- 事業内容 ㊦ 白川文字学を活かした「間違いやすい漢字」教材を作成
㊦ 大学教授等による「白川文字学こども漢字教室」の開催
書道指導員を学校に派遣し、児童等の書写技能と教員の指導技術を向上
漢字教育を実践する教員等を表彰する「白川静漢字教育賞」の実施

◇ 「福井型18年教育」の進化

幼児教育支援事業 (教育庁義務教育課) 17,463

方針 2

幼児教育支援センターを拠点として、幼児や家庭の教育力向上のための研修等を実施します。

- 事業内容 保育所・幼稚園等と小学校の円滑な接続のためのカリキュラムの実践
市町幼児教育アドバイザー、保育所・幼稚園等内のリーダーの養成
童話、絵本、伝承遊びなどの家庭教育ツールの普及

㊦ 地域と連携した学校体制強化事業 (教育庁義務教育課、教育政策課、学校振興課) 247,035

方針 5

方針 6

池田町の事案を踏まえ、各学校における教育相談体制をより一層整え、家庭との連携を図りながら、自殺や学校事故の根絶、いじめ・不登校の未然防止や早期発見・早期対応に努めるとともに、外部人材の活用により、教員の負担軽減を図ります。

- 事業内容 ㊦ 教育相談の専門家の配置
国内第一線の専門家を教育総合研究所に配置
㊦ 教育相談に関わる教員研修を新たに県下全域で実施
養護教諭および生徒指導担当教員に対する研修を実施
㊦ スクールカウンセラーの増員(80名→90名)
心理の専門家であるスクールカウンセラーを配置
㊦ スクールソーシャルワーカーの増員(20名→23名)
社会福祉等の専門家であるスクールソーシャルワーカーを配置
㊦ 部活動指導員の増員(中学校25校→全74校、高校4校→9校)
単独で指導や引率ができる部活動指導員を配置
㊦ 学校運営支援員の増員(小・中学校114校→全256校)
教員に代わって事務を行う学校運営支援員を配置

小中学校学力向上事業 (教育庁義務教育課) 2,970

方針 2

各学校の優れた教材をまとめた「教材・評価問題集」を作成するとともに、全小中学校の教員に対し研修を行い、児童・生徒の学力向上を図ります。

	㊦ 高校生学力向上推進事業	(教育庁高校教育課、学校振興課)	55,679
方針 2	教員の受験指導力や進学指導体制、生徒の受験対策を強化し、生徒の進学希望を実現します。		[50,221]
	事業内容 ㊦ 授業や進学指導に定評のある退職教員の配置 ㊦ 大学入学共通テストに対応するための教員研修・生徒向け講演会の開催 高校入学時からの難関大学志望生徒の育成 大学進学サポートセンターにおける既卒生への学習支援		
	㊦ 教育ICT環境整備事業	(教育庁教育政策課、高校教育課)	173,014
方針 2 方針 7	県立高校の全普通教室にプロジェクター等を整備し、授業中における板書の短縮化や多様な教材の提示により、授業の効率化と質の向上を図ります。		[-]
	事業内容 プロジェクター、教員用タブレット端末、無線LANの整備 教育総合研究所等が中心となりプロジェクター用教材を作成・収集 教材共有サイトの改修(検索機能の追加・アクセス件数ページの新設) 授業での活用方法等の研修 事業期間 30～31年度		
	特別支援学校就労応援事業	(教育庁高校教育課)	13,274
方針 6	特別な支援を必要とする生徒が行う企業実習でのサポートを充実し、地元企業への就労を促進します。		[13,555]
	事業内容 ジョブコーチによる実習補助 特別支援学校技能検定の実施		
◇産業人材の育成・誘致システム			
	高度な職業教育推進事業	(教育庁高校教育課)	19,610
方針 3	地元就職する高校生に対して、社会から求められるニーズや産業技術の進展に対応した実践的な専門教育を推進します。		[19,892]
	事業内容 高校生が地域の課題を調べ、解決策を提案・実行するプロジェクトを実施 企業の生産現場における実践的な実習の実施 実習の受入先開拓などを行う産業人材コーディネーターの配置		
	福井フューチャーマイスター事業	(教育庁高校教育課)	11,000
方針 3	企業が求める専門資格を推奨し、資格取得やコンクール等に対する学習意欲の向上を図り、高校生のスキルアップを支援します。		[10,506]
	事業内容 福井フューチャーマイスターの認定および表彰の実施 企業が求める資格の取得を支援		
	実践的農業教育強化事業	(教育庁高校教育課)	2,885
方針 3	農業高校において、地域の農業法人や地元企業と連携した実習を行うとともに、経営感覚を備えた農業人材の育成を目指します。		[3,536]
	事業内容 LED補光によるトマト等の栽培技術の実習(若狭東) 高糖度トマト・イチゴ等の栽培技術の実習(福井農林・坂井)		

⑧ 実習船「雲龍丸（仮称）」建造事業 (教育庁学校振興課、高校教育課) 5,185

方針 3

若狭高校海洋科学科の操舵や海洋観測の実習および若狭湾全域での児童生徒の体験航海等に広く活用するため、新たな「雲龍丸」を建造します。 [-]

事業期間 30年度 概略検討・設計
31年度 建造

◇「ふくい食ブランド」を地消・外商(施策番号2073)

⑨ ふくいの地場産学校給食推進事業 (農林水産部食料産業振興課、教育庁スポーツ保健課) 40,889

方針 6

地場産食材の供給円滑化により学校給食における地産地消を推進するとともに、生産者との交流や本県の特産品を使用した給食の提供により食育を推進します。 [-]

事業内容 地場産食材供給円滑化のための人材育成および会議の開催
小学生を対象とした生産者との交流による農業体験を支援
本県の特産品などを使用した給食を提供し食に関する授業を実施

◇県民総参加の福井国体・大会

⑩ 競技力向上対策事業 (教育庁競技力向上対策課) 1,465,914

方針 10

愛媛国体での結果を踏まえ、さらなる選手強化対策を行い、福井国体での総合優勝を目指します。 [1,305,976]

事業内容 ⑫ 有力選手獲得人数の拡大
⑬ スーパーアドバイザーの派遣拡充 (国体中の戦術強化)
⑭ 専門トレーナーの派遣拡充 (選手のけが予防対策)

財 源 スポーツふくい基金 等

オリンピック東京大会事前キャンプ誘致事業 (教育庁スポーツ保健課) 6,500

方針 10

2020年のオリンピック・パラリンピック東京大会における事前キャンプの誘致活動を市町と協力して進めます。 [6,500]

事業内容 県内キャンプ地の誘致PR、視察受入の助成
実施主体 市町
補助率 県1/2 (市町1/2)
補助上限額 誘致PR 100万円
視察受入 50万円

⑪ 全国高等学校総合体育大会開催準備事業 (教育庁スポーツ保健課) 5,234

方針 10

2021年に本県を中心に北信越ブロックで開催する全国高校総体の準備委員会を設置します。 [-]

事業内容 基本方針・構想(案)の策定
大会愛称・スローガンの募集・決定
競技会場・開催日程の調整 等

⑫ 県営陸上競技場デザイン改装事業 (教育庁スポーツ保健課) 2月補正 4,900

方針 10

県営陸上競技場での男子100m日本人初の9秒台の大記録誕生を記念し、愛称をつけるとともに、デザインの改装を行います。 [-]

事業内容 愛称サインボード設置 等

◇福井の文化をもっと身近に

芸術教育推進事業

(教育庁義務教育課)

51,111

方針 9

中学生・高校生の吹奏楽部の活動を支援するとともに、弦楽器や日本画を小学校から体験させ、児童・生徒の感性や表現力を磨きます。

[54,988]

事業内容 吹奏楽部に対する楽器の支援および中高が連携した合同練習の実施
弦楽器クラブ等におけるプロ奏者による技術指導
学校の授業等において日本画の製作を体験

◇日本のふるさと・ピースフル (Peaceful) 福井

文化財指定促進事業

(教育庁生涯学習・文化財課)

15,469

方針 9

県民の財産である文化財を保存し、地域づくりや観光への活用を図るため、文化財の国指定等に向けた調査を推進します。

[17,312]

事業内容 地域づくりの核となる建物、民俗、古文書等の調査